



認め合い ともに伸びよう

鴨島東中学校 第1学年便り 令和6年4月29日発行



一人一人の頑張りがいっぱいのスタート

入学して3週間が経ちました。新しい友達ができ、中学校生活にも少しずつ慣れてきて、部活動や勉強を頑張ろうとする気持ちがいっぱいです。友達や先生に「おはよう」と元気にあいさつする子、「～しましょうか」と言って手伝う子、帰りの学活で友達の良いところを発表する子がいたり、班で和やかに話し合いをすることができたり、とても素敵な姿が見られて嬉しいです。

これから、東中ラリー、体育祭、宿泊学習と学校行事があります。友達の良いところを知り、自分のことを知ってもらいながら、もっと友達と仲良くなり、学級が温かく居心地の良い場所になるように、43人で歩いていきましょう。



学級役員と級訓

各クラスで、どんな学級にしたいかについて「ああじゃないか、こうじゃないか」と意見を出し合い、級訓を決定しました。そして、4月17日(水)に第1学期学級役員が投票により選出されました。

組	学級委員	級訓
1組	学級委員長：榎納 翔馬さん 学級副委員長：高瀬 七海さん	「百折不撓」 ～21人の仲間とともに歩み続けろ～
2組	学級委員長：河野 路花さん 学級副委員長：日野 友陽さん	「Do Our Best 24 素敵☆無敵 エネルギー！ 仲間想いで がんばルンバ」



中学生になって

入学してすぐ、東中ライフ(日記)にこんな思いが書かれていました。

○中学校に行って思ったことは、周りの子たちがみんなやさしそうということです。少しずつ友達を増やしていこうと思う。部活動見学をしたとき、先輩たちは楽しそうに部活動をしていた。僕も早く部活動をしてみたい。○中学生になって、いろいろな子と友達になれた。同級生と友達になるのは、小学1年生のとき以来で、友達づくりはとても大変だとそのとき思った。でも、中学校に入学して班活動で仲良くなったり、友達が話しかけてくれて私からも話しかけたりして、久しぶりにとても嬉しかったし、今こんなに話すことができていることが楽しい！1組の子とも廊下で話をし、クラスの子だけでなく1年生全体で仲良くできて10分間の休み時間が楽しんだ。そして、2分前着席というのは小学校でしてなかったもので、できるか不安だったけれど、「そろそろ座ろう」と声をかけてくれる子がいる。声をかけなくても座れるクラスになりたい。先生、誉められることも叱られることもあると思うけれど、1年生が終わるときにみんなが楽しかったと言えるクラスにできるよう頑張りたい。○中学生になって一番感じたことは、先生たちがやさしくて話しやすかったことと、友達もみんなやさしくてみんなと楽しくやっつけようということ。最初はとても緊張していたけれど、友達が話しかけてくれて、おもしろい話ができ、緊張がすぐなくなった。みんな楽しい人たちでよかった。1組も2組も関係なく仲良くやっていきたい。そして、中学生になると、テストで順位がつくので一生懸命勉強に取り組もうと思う。



<保護者のみなさまへ> 子どもたちは中学校生活への期待と意欲をととても良い形で発揮しています。話をよく聞き、素直に感じて、友達と力を合わせて頑張る姿がたくさん見られ、とても嬉しく感じています。5月16日(木)には、中学校で学習した範囲でのトライテストがあります。テストでは順位以上に得点に注目してほしいと考えています。どれだけ得点を伸ばせるか、今の自分以上を目指すように指導したいと思います。